

広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動の さらなる推進について

平成26年8月20日の土砂災害を受け、広島県では「災害死をゼロ」とするという新たな目標を掲げ、昨年4月より「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動を開始しました。

この運動では、すべての県民の皆さんに、「災害から命を守るための行動」と、「普段から災害に備えるための行動」とっていただくよう5つの行動目標(※)を設定しています。



(※)[5つの行動目標]

- ・「知る」…身の周りの災害危険箇所等を知る
- ・「察知する」…災害発生時の危険性をいち早く察知する
- ・「行動する」…自ら判断して適切に行動する
- ・「学ぶ」…防災教室や防災訓練などで学ぶ
- ・「備える」…非常持出品を準備するなど災害に備える

まずは、5つの行動目標の起点となる「知る」ことを集中的に行うこととし、県内一斉の防災教室・訓練の実施や、「みんなで減災推進大使」の活用など報道機関と連携した取組を通じ、県民の防災意識の醸成に努めています。

今年度からは、総ぐるみ運動の取組を更に浸透させるために、県内企業を訪問し、従業員とその家族に行動目標の実践を促す取り組みを進めており、この度、県内企業のリード役をお願いするために県内を代表する大手企業であるマツダを訪問することになりました。

また、土砂災害への防災意識を県民へ広く啓発するとともに、被災の事実を伝承していくため「土砂災害 啓発・伝承プロジェクト」を今年度から展開しています。この度ポータルサイトを開設し、本日14時に公開します。なお、土砂災害教育に特化した専用サイトの設置は中国地方では初めてとなります。

台風シーズンが到来し、いざという時に、自らが命を守る行動をとっていただくため、報道機関におかれましては、「みんなで減災」県民総ぐるみ運動を、一緒になって推進いただき、是非、積極的な御協力をお願いいたします。

1 企業訪問の概要

今年度、県内の大手企業を中心に訪問し、企業の経営者層に対し、

- ① 従業員及びその家族に対して、災害から命を守る行動をとることができるよう、住んでいる場所の災害危険箇所や避難場所・避難経路の確認などを促す働きかけを行うこと
- ② 企業の発信力や事業特性を活かした、県民総ぐるみ運動の周知についての協力をお願いしている。

※参考「企業への働きかけの状況」(8/17現在) ～ 54社(51社3団体、従業員数 約5万2千人)

【マツダ(株)訪問の概要】

■ 日時	平成28年8月30日(火)15:00～15:30
■ 場所	マツダ本社(安芸郡府中町新地3番1号)
■ 出席者	マツダ株式会社 小飼 雅道 代表取締役社長兼 CEO 広島県知事 湯崎 英彦
■ 主な内容	・湯崎知事から小飼社長に対し、従業員の皆様へ「知る」取組を促すよう働きかけ ・意見交換 ・記念撮影

2 土砂災害 啓発・伝承ポータルサイトの開設

<p>■ 開設日時</p>	<p>平成 28 年 8 月 23 日(火)14:00～</p>
<p>■ 内容</p>	<p>①県民へ防災意識を広く「啓発」 ②次世代を担う子供たちへの「防災教育」 ③記録として被災の事実を「伝承」</p> <p>「このサイトで出来ること」</p> <p>～土砂災害について学ぼう～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育を実施する学校の先生が教材をダウンロードできます。 ・先生からニーズの高い「土砂災害の映像」や「豪雨の音」が視聴できます。 ・身近な地域のマイ・ハザードマップを作成する事ができます。 <p>～土砂災害を未来へ伝えよう～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で起こった過去の災害を知る事ができます。 ・地域の防災リーダーなどが地域の防災訓練や災害伝承に活用することができます。 ・住民の皆様からの被災体験談など提供して頂き、共有することができます。 <p>【画面イメージ】</p> 
<p>■ URL</p>	<p>http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/densyou/ ※「土砂災害ポータルひろしま」及び「みんなで減災」県民総ぐるみ運動ポータルサイト」からもアクセス可能</p>

「土砂災害 啓発・伝承プロジェクト」とは



8.20 土砂災害の教訓を踏まえ、再び同じ災害を繰り返さないためには、土砂災害に関する防災意識の醸成を図るとともに、災害の記憶を風化させず、被災の事実を後世に伝承していく必要があります。
 「土砂災害 啓発・伝承プロジェクト」では、土砂災害への防災意識を県民へ広く啓発することに加えて、被災事実を地域に確実に伝承していく取組を積極的に実施することにより、地域防災力の向上を推進していきます。



防災意識の醸成による地域防災力の向上 広島県砂防課

広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動のこれまでの取組み(主なもの)

1 一斉防災教室

梅雨入り前までの時期に、学校、企業、自主防災組織等を対象に、土砂災害を中心に、「災害危険箇所」や「避難場所」、「避難経路」を確認する取組を促す。

- ・ 実施期間 平成27年度；平成27年5月18日（月）～6月7日（日）
平成28年度；平成28年5月16日（月）～6月6日（月）
- ・ 参加者数 平成27年度；約45万5千人
平成28年度；約52万人

2 一斉地震防災訓練

学校や職場、地域、家庭等において、地震から命を守るための「安全行動1-2-3」を行う訓練を実施した。

- ・ 実施日時 平成27年9月4日（金）10時
- ・ 参加者数 約42万4千人



3 報道機関との連携による「知る」事柄の周知

- テレビ、ラジオ、新聞、タウン誌などを通じて、県民総ぐるみ運動について周知するとともに、災害の危険性や災害への備えなどについて「知る」ために必要な情報を定期的に提供（NHK、民放4局、広島エフエム、タウン情報誌等）
- 各報道機関の気象予報士・キャスターに「みんなで減災推進大使」を委嘱し、出演番組などにおいて、総ぐるみ運動の周知や、気象情報・防災情報の意味や見方などを分かりやすく説明

- ・ 「みんなで減災推進大使」

NHK気象キャスター	勝丸 恭子さん、伊藤 麻衣さん
中国放送 気象キャスター	岩永 哲さん、岸 真弓さん
広島テレビ 気象キャスター	大隅 智子さん
広島ホームテレビ 気象キャスター	横田 真理子さん
テレビ新広島 気象キャスター	中谷 雪乃さん
広島エフエム DJ	磯貝 修也さん

- ・ 大使出演の防災講演会等

平成27年8月29日（木）、30日（金） 「防災フェア」（於；フジグラン広島・高陽）
平成27年10月17日（土） 「空の日まつり」（於；広島県防災航空センター）



4 「みんなで減災」県民総ぐるみ運動ポータルサイトの開設

5つの行動目標ごとに、県民や自主防災組織等にとって
いただきたい行動や、そのために「知る事柄」などを、
分かり易く記載したポータルサイトを開設（平成28年2月）

【サイトの特徴】～ Googlemapsと連動した災害種別ごとの
避難所・避難場所の検索システムや、県内の防災イベントが
一覧できるイベントカレンダー機能を備える。



QRコード



5 防災フェアの実施

企業・団体の協力を得て、小売店舗（ショッピングセンター、
ホームセンター等）において、県民に防災用品に触れる機会を提供し、
防災意識の向上を図るとともに、災害への備えを促した。

・ 実施期間等

平成27年8月26日～9月8日（※参加企業・団体27、店舗1,376）

平成28年3月7日～3月21日（※参加企業・団体25、店舗1,303）



[今年度の防災フェアの予定]

・ 実施期間

平成28年8月27日（土）～平成28年9月11日（日）

・ 実施方法

協賛企業・団体の協力を得て、多くの県民が日常的に訪れる小売店舗（ショッピングセンター、ホームセンター等）において、ローリングストック法[※]の推奨なども含め、非常持出品の準備など災害への備えの啓発や、防災用品特設コーナーの設置を行う。

※ 「ローリングストック法」とは、日常生活の中で、飲料水や食料等を多めに常備して使いながら、使った分を買い足し、いざという時のために備える備蓄方法をいう。

・ 協賛企業・団体

32企業・団体、1,604店舗

6 自主防災組織の育成及び活性化

○ 自主防災組織の活性化

活性化プロジェクトにおいて、アドバイザー等の取組により、4地区の活性化を図ったほか、これらの活動から得られたノウハウを反映した「活性化マニュアル」を完成させた。

○ 自主防災アドバイザーの育成

自主防災組織の設立や活性化を担う全県的な人材を育成するため、「自主防災アドバイザー育成研修」を実施

・アドバイザー数：平成27年度に50名を育成し、年度末で、計145名・1団体。

○ 自主防災アドバイザーが市町と連携し、「活性化マニュアル」を活用して、自主防災組織の設立や活性化に取り組むとともに、自主防災アドバイザーのスキルアップ研修を実施し、自主防災組織の育成強化を図っている。

7 「土砂災害防止県民の集い」の開催

平成27年度 三次市民ホール きりり（三次市）にて開催

住民・防災担当者など約490名が参加

平成28年度 Sunstar Hall（サンスターホール）（坂町）にて開催

住民・防災担当者など約300名が参加

8 小・中学校における「砂防出前講座」の開催

平成27年度 広島市立八木小学校外21校で開催, 1,514人（保護者含む）が受講

平成28年度 広島市立戸山中学校外11校で開催, 762人（保護者含む）が受講

※平成28年度は7月末時点

9 「地域の砂防情報アーカイブ」を活用した「土砂災害伝承パネル展」の開催

平成27年度 ゆめタウン廿日市外8会場にて実施

平成28年度 広島市安佐南区民文化センター外6会場にて実施

※イオンモール広島祇園（安佐南区）：8月24日（水）まで開催中

亀山公民館（安佐北区）：8月31日（水）まで開催中